

刑 法

平成21年12月5日(土) 13:00~14:30

解答上の注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題の中を見てはいけません。
2. 問題用紙は1枚、解答用紙は2枚(各問について1枚)、下書き用紙は2枚です。
3. 解答用紙には、熊本大学大学院法曹養成研究科の受験番号のみを記入し、氏名は記入しないで下さい。
4. 解答用紙は、第1問と第2問とで異なります。それぞれ正しい用紙に解答して下さい。
5. 解答は横書きにして、各問につき1枚の解答用紙(裏面使用も可)に収めて下さい。解答用紙の追加・交換はしません。
6. 解答にはボールペンまたは鉛筆を使用して下さい。
7. 問題の内容に関する質問には応じません。
8. 貸与した六法に書き込みをしてはいけません。
9. 試験終了後、問題用紙および下書き用紙は持ち帰って下さい。

【第1問】(配点: 50点)

Aは、Bと交際を続けた結果、Bが妊娠するに至り同人より結婚して子供を産みたいと迫られた。当時、Aには他に親の認めた見合い結婚の話が進んでいたため、Aは困惑し、同女に対し堕胎すれば結婚すると欺いて同女に堕胎を決意せしめると共に、他方、友人である医師Cに同女の堕胎を依頼しその承諾を得た。Bは、Cに囑託して堕胎手術を受け、翌日自宅において妊娠約9ヶ月の男児を出産した。Bは、Aと相談し、同男児を窒息死させ山中に遺棄した。A、B、Cの罪責を論じなさい。

【第2問】(配点: 50点)

Aは、独居する農業甲(85歳)方前の路上で、山地の境界をめぐって甲と口論となり、憤激の余り同人の顔面を手掌で数回叩いたところ、同人は転倒してアスファルト面の突起に頭部を打ち付けて死亡した。Aは、その死体の着衣ポケットから財布が半分飛び出しているのを見てこれを取得すると共に、証拠湮滅の意思を生じ同死体を甲の生前の住宅寝室に運び入れ、台所の屑籠に放火して逃走した。火は台所板壁に燃え移ったが、間もなく通行人によって消し止められた。Aの罪責を論じなさい。

以上